

# 『時事直言』 No.727 2012年5月11日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>  
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>  
FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

## 御礼

私の海外取材費や本誌の運営にご協力をお願い致しましたところ、昨年から二度ならず三度もご送金いただくなど大変助かっています。

さてお礼にお送りします「最新・特別レポート」（「12月になにが起こってもおかしくない」）を本日（11日）から全国一斉に発送させていただきます。

図やグラフを挿入した30ページ以上の小冊子ですが、内容は正に最新情報満載となっています。

「はじめに」でアメリカの対日安全政策の転換と今後のアジア情勢の変化を述べ、アメリカが沖縄から海兵隊（約9,000人）を移動する真の目的を指摘しています。「一石三鳥」ではありません！「第一章、第二章、第三章」で、アメリカ大統領選後の12月に何かが起き、2013年は一体どんな「ひどい年」のなるのかを述べると共に、アメリカが世界市場を大暴落に誘導して世界の富を我が物にする常套手段について述べました。「第四章」でグローバル視野とバランスシート勘定の原則で、「日本の国債が破綻する」とか「日本はハイパーインフレになる」などと言う論調を斬って捨て、健全過ぎる日本の財務体質と財務状況の事実を解説、さらに日本経済の強さについて述べました。

「第五章」は本年12月に何故何かが起きなくてはならないかについて述べています。「第六章」は今後の「相場指針」です。基本的投資スタンスと、いつ何を買って、または売って、いつ清算するかについてです。

ゴールド（金）について述べる予定でしたが（アメリカの）陰謀的戦略があり、かつ日本政府（と言っても一部官僚）に関わることなので字句にして残すのは良くないと考え機会（実践経済セミナー等）がありましたら直接お話しいたします。

世界中のマネーが集まるNY市場で起きるバブル崩壊の規模が大きければ大きいほどアメリカの金融資産が増大するカラクリのシステムが今日の市場の基本構造です。

世界経済の先のことはこうした資本主義経済の基本構造から読まなくては意味がないのです。

「最新・特別レポート」は手続き完了（お申込書の送付、送金の完了）の方には数日中にお手元に届きます。

お申込み・お問合せは、増田俊男事務所（TEL03-3955-6686）まで。

### 増田俊男の『最新・特別レポート』について

増田俊男の「最新・特別レポート」とは『時事直言』ご協力金へお申込み頂いた皆様に増田よりお礼として送付させていただきますレポートです。ご協力金は1口¥3,000-（複数口歓迎）からとなります。お申込みの際には必ずお申込書をFAX頂くか弊社HP([www.chokugen.com](http://www.chokugen.com))からお申込みください。お手元にお申込書がない方はご連絡頂ければFAX致します。お申込み・お問合せは、(株)増田俊男事務所 TEL:03-3955-6686まで

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前に株式会社増田俊男事務所（TEL03-3955-6686）までお知らせ下さい。